# 愛知医科大学病院

病院長名	天野哲也
所在地	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
交通案内	地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約 20 分 東名高速名古屋 IC から車で約 15 分

# ■ 病院の特徴

当院は 1974 年に開院した大学病院です。特定機能病院や高度救命救急センターなどに指定され、充実した設備と最新の診療体制を整え、尾張東部の中核医療施設として地域医療に幅広く貢献しています。

「生活時間の最大活用」「医療の可視化」「地域との協力」をコンセプトに、 高度専門医療機能の強化と地域救急医療の充実に重点を置いた最先端の医 療環境を整備し、数多くの最新医療機器を導入し、医療従事者も効率的に働 ける病院を目指しています。

## ■ 研修プログラムの特徴

愛知医科大学病院放射線科専門研修プログラム

#### 【研修目標】

放射線科領域における幅広い知識と卓越した技能、医師として の高い倫理性、コミュニケーション能力およびプロフェッショ ナリズムを備えた放射線科専門医を育成します。

# 【研修期間】

3年間(基本)

【研修スケジュール】

研修の初期は画像診断、放射線治療、インターベンショナルラジオロジー(IVR)、核医学の全領域をローテートし、放射線医学の基本を幅広く学びます。

指導は、放射線診断専門医、放射線治療専門医が担当します。 さらに、IVR 専門医、核医学専門医などの資格も有する指導医 が診断、治療、IVR、核医学の各領域で責任を持って指導にあた り、本人の希望と適性を考慮しつつ、ハイレベルな放射線科専 門医の養成をめざします。

#### ▼IVR

# ▼高精度放射線治療







## ■ 主な連携施設

JA 愛知厚生連 海南病院 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 愛知県がんセンター 西尾市民病院 蒲郡市民病院

# ■ メッセージ

指導医 (放射線医学講座 教授 鈴木耕次郎)

愛知医科大学病院は名古屋市の東に位置し、幅広い疾患を診療していま

す。多くの救急疾患を受け入れ、地域医療連携にも力を注いでいます。

放射線科と各診療科との連携は非常に密接で、 専門医による充実した研修が可能な体制です。 病院には最新の医療機器が導入されています。 中央放射線部は画像診断センター、血管内治療 センター、放射線治療センター、核医学センター から構成され、主な装置は、MRI 6 台(3 テス



ラ装置 3 台)、CT 5 台。血管撮影装置 5 台(ハイブリッド手術室を含む)、 高精度放射線治療装置 2 台、温熱療法装置 2 台、SPECT-CT 2 台、PET-CT 1 台などです。

放射線科の常勤医は 2025 年 4 月現在 25 名で、医局は活気があり雰囲気が良いのも当科の特徴です。放射線診断専門医 13 名 (うち IVR 専門医 6 名、核医学専門医 10 名)、放射線治療専門医 3 名、放射線科専門医 2 名です。女性医師は 7 名です。若手医師の指導は全員が熱心に担当しています。連携施設にも経験の豊富な指導医が多く在籍していますので、ぜひ、愛知医科大学病院放射線科専門研修プログラムへのご参加をお勧めします。

## ■ 募集要項

・採用予定人数	6人
・給与/月額	月額:436,644 円(免許取得後3年目医師の平均,R6年度実績より算出, 別途賞与支給あり) ※勤務状況により実際の支給とは異なる場合があります。
・当直回数/月	1~2回
・当直料/回	(救急外来)宿直手当約 39,000円
	(病棟) 宿直手当 20,000 円
・その他	通勤手当, 住宅手当, 扶養手当, 賞与 (年2回), 社会保
	険等 (日本私立学校振興・共済事業団 (健保・年金)), 健
	康診断 ※ 診療科から外勤の斡旋があります。
・応募連絡先	担 当 者 地田 秀次 (医局長 講師)
	電話番号 0561-62-3311 (代表)
	Eメール ikedas@aichi-med-u.ac.jp